

学校通信

～ 学校再開 生徒の声 ～

普通コース 1年7組 齋藤卓真 (平野中)

学校が再開されて嬉しかったことは、本格的に部活動も再開された事です。休校中満足のいく練習が出来ず上達するための練習が全く分かりませんでした。先生や先輩からたくさんのアドバイスを頂けるので、毎日充実した練習が出来ることをとても嬉しく思います。

頑張りたいことは勉強です。高校の勉強は覚えなければいけないことが沢山あるので大変です。重要な事を覚えなければ次に進むときにつまずいてしまうので勉強にも力を入れます。学校が再開され、とても充実した、とても楽しい生活が送れています。

文理選抜コース 2年5組 高橋杏珠 (松陵中)

コロナウイルスによる長期間の休校を通して、改めて学校に通えることの有難さと授業を受ける大切さを知ることが出来ました。休校が決まったばかりの頃は気が緩んでしまい、課外以外の学習には取り組んでいませんでした。しかし、分散登校が始まったことで周りとの差を感じ、学習に取り組めるようになりました。国公立大学の合格を目指しているからこそ、このような状況の中での努力が大切だと思いますが、自分一人だけの力で出来ることは限られています。学校に来て先生や友人の力を借りることの大切さ、学校の大切さを改めて知りました。

特別進学コース 3年2組 江崎瑠莉 (北信中)

長かった休校が明け、ついに学校が再開しました。3年生になり、今後に控えている受験のことを思うと学校が再開するのか不安でした。学校が再開してからはやはり授業などの今までの学校生活のリズムを取り戻すまでに少し時間がかかりましたが、何とか感覚を取り戻すことが出来たので良かったです。感染についてはまだまだ油断せず、気をつけなくてはならない状況ではありますが、受験生としての自覚を持ち、これからも勉強に取り組んでいきます。

演劇クラブ 2年8組 佐藤優花 (福島四中)

6月から少しずつ部活が再開し、改めて部活や仲間の大切さを知ることができました。再開したばかりの時は「このまま1年生を迎えられるのか」などの不安でいっぱいでした。でも、今楽しく活動できているのは頼れる仲間がいるからだと思います。発表会が研修会という名前に変わりましたが、3年生が全員参加する形では出来なくなりましたが、3密やソーシャルディスタンスなどに配慮して今できる範囲で最高の劇をつくれるように頑張ります。

卓球クラブ 2年5組 齋藤大輝 (梁川中)

学校が再開され部活動もできるようになり、改めて感じたことがあります。それは、仲間と卓球のできる楽しさです。普段の当たり前にやっていた部活がとても貴重な時間だったということを確認し、これからの毎日の活動を大切にしていきたいと思いました。しかし、残念なこともあります。それは、3年生と一緒に出来る最後の大会に出場出来なかったことです。3年生と思っ描いていたような別れ方が出来ず悔しい気持ちで一杯でした。3年生は私達よりも悔しい気持ちは大きかったと思います。3年生の意思を継ぐため、日々の部活動に励みます。

合唱クラブ 2年3組 関 遥香 (二本松一中)

学校が再開しクラブ活動も再開、新たに部員を4名迎えることが出来ました。マスクを着用しての練習で大変なこともあります。部員全員で音を合わせ、歌えることをとても嬉しく思います。現在私たちは、8月に開かれるコンクールに向けて日々練習しています。7人という少ない人数ですが、少人数でしか奏でることのできないハーモニーを目指して練習を重ね、聴いている人に届くような演奏をしたいと思っています。



トピック

★ ロータリークラブからフェイスシールド1000枚!



6月24日、福島南ロータリークラブからフェイスシールド1000枚を寄贈して頂きました。

インターアクトクラブの活動支援や奨学金など、これまでのご支援に感謝してインターアクトクラブの生徒が寄せ書きをつくり、福島南ロータリークラブの鈴木光一会長に贈らせて頂きました。

<行事日程> 7月

- 7月 3日 (金) 貧血・心電図・結核検査
- 7日 (火) ベネッセ総合学力テスト
(特進・文理 1, 2年)
総合学力記述模試
(普通・文理・特進 3年)
- 18日 (土) 第1回英検1次試験
- 23日 (木) 海の日
- 24日 (金) スポーツの日
- 28日 (火) ～31日 (金) 1学期期末考査

花言葉

和気あいあい
家族、団らん

